

## アスベストに関する調査経過

豊中市伊丹市クリーンランド

- ① ・平成17年8月1日～9月2日の間で施設内に於ける吹付けアスベスト材使用状況の調査を実施。

・アスベストの可能性があると思われる場所が20箇所確認された。  
(別紙-1)

- ② ・平成17年9月8日アスベスト含有調査のため検体10箇所採取。  
・設計仕様書等から疑わしいと思われた10箇所を調査実施  
・結果報告は11月末になり、焼却施設のFDF室と空調機室で検出された。  
(別紙-2)

各施設に於いて同じものが吹き付けられていると考えられる場所について、検出された場所とされなかった場所があったので、再調査を検討する。

- ③ ・平成17年9月20日空気環境測定を実施。資料採取7箇所  
・吹付け材が、同じものと考えられる場所については、人の出入りの多い場所をえらんだ。  
・結果報告は9月29日にあり、予想より高い数値が検出された。  
(別紙-3)

廃棄物の処理に伴う影響が考えられる。

- ④ ・平成17年11月28日～12月1日施設内33箇所に於いて、アスベスト含有家庭用品の処理に伴う空気環境測定を実施。  
(別紙-4)  
・結果報告は、12月20日頃予定。

吹付けアスベストの可能性のある吹付け材の把握結果(吹き付けアスベスト使用箇所調査票)

部局名(豊中市伊丹市クリーンランド)担当者(新炉建設課 井畑好雄)

05.12.01

①施設名	②使用場所	③使用箇所	④使用範囲	⑤アスベストの種類	⑥含有率	⑦分析機関名	⑧措置の方法	⑨措置年月	⑩環境測定結果	⑪分析機関名	⑫備考	⑬備考(独自1)	
①① 1	焼却処理施設	1階 詰所	天井	10 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)			0.7 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	S47年12月~S50年4月建設	図面により、蛭石吹付 ボントイル吹付けとの意見あり
2	焼却処理施設	1階 監視室	天井	6 m <sup>2</sup>	要判定						"	図面により、蛭石吹付 ボントイル吹付けとの意見あり	
	焼却処理施設	2階 大会議室	天井	200 m <sup>2</sup>	2階 ロビー等と同じと思われる	2階 ロビー等と同じと思われる		石膏ボードに取り替え	H6年7月			当時、1%以上のアスベスト含有の蛭石吹付けが吹付けアスベストとの定義づけがなされていたのかも不明	図面により、蛭石吹付
②⑩ 3	焼却処理施設	2階 ロビー	天井	49 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)			0.6 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	S47年12月~S50年4月建設	図面により、蛭石吹付
③② 4	焼却処理施設	1~2階 I.D.F室	壁	1,292 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)			2.0 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	"	図面により、ソノライト吹付
③ 5	焼却処理施設	2階 空調機室	壁	53 m <sup>2</sup>	クリンタイル	12%	日本環境分析センター(株)					"	図面により、ソノライト吹付
6	焼却処理施設	2階 空調機室	天井	25 m <sup>2</sup>	要判定							"	図面により、ソノライト吹付
④④ 7	焼却処理施設	3階 東側 F.D.F室	天井、壁	798 m <sup>2</sup>	クリンタイル	5%	日本環境分析センター(株)			2.1 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	"	図面により、ソノライト吹付
8	焼却処理施設	3階 西側 F.D.F室	天井、壁	802 m <sup>2</sup>	要判定							"	図面により、ソノライト吹付
⑤⑤ 9	焼却処理施設	公用車駐車場	梁	57 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)			<0.6 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	S57年12月~S58年2月建設 H7年1月~H7年2月修繕	目視により、ロックウール状吹付
	焼却処理施設	排水処理棟 プラント室	天井、壁	132 m <sup>2</sup>	不明	不明		除去	H3年4月			S47年12月~S50年4月建設	図面は岩綿吹付
⑥⑩ 10	焼却処理施設	炉棟 2階 東側	梁、柱	15 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)					H4年6月~H7年3月建設	目視により、ロックウール状吹付 「耐火被覆」の文字あり
11	焼却処理施設	炉棟 3階 東側	梁、柱	14 m <sup>2</sup>	要判定							"	目視により、ロックウール状吹付
⑦⑫ 12	焼却処理施設	炉棟 3階 CO2ボンベ庫	梁	8 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)					"	図面により、吹付ロックウール
⑧⑬ 13	余熱利用施設	北側エレベータ機械室	梁、柱	30 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)					H7年11月~H9年10月建設	目視により、ロックウール状吹付 意匠図で、「耐火被覆」「ロックウール吹付」その商品名で「トムウェット」「アサスプレーコートウェット」等の文字あり
14	余熱利用施設	南側エレベータ機械室	梁、柱	17 m <sup>2</sup>	要判定							"	目視により、ロックウール状吹付
⑦⑮ 15	余熱利用施設	4F 空調機室	天井、梁、柱	58 m <sup>2</sup>	要判定					1.0 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	"	目視により、ロックウール状吹付
16	余熱利用施設	4F EPS	梁、柱	2 m <sup>2</sup>	要判定							"	目視により、ロックウール状吹付
17	余熱利用施設	各所	梁等	不明(非露出)	要判定							"	図面により、「ロックウール吹付」 その他「断熱材吹付」「岩綿モルタル吹付」の文字があるが、非露出の部分なので、今回、含有率の分析は実施しない。しかし解体時には分析を実施するなど確認を要する
18	余熱利用施設	南側エレベータシャフト(1~	梁等	不明	要判定							"	目視により、ロックウール状吹付
19	粗大ごみ処理施設	玄関ホール(1~2F)	階段下	39 m <sup>2</sup>	要判定							H2年7月~H4年9月建設	図面により、パライト(パルスキ)吹付
⑥⑨⑳ 20	粗大ごみ処理施設	階段室(B1~3F)	階段下	92 m <sup>2</sup>		不検出	日本環境分析センター(株)			3.6 本/ℓ	(株)大阪環境技術センター	"	目視により、パライト状吹付
	備考	②使用場所:階段室、O×機械室などその名称 ③使用箇所:天井、梁、柱、床など ④使用範囲:吹き付け面積(厚さがわかれば記入する)。⑤アスベストの種類:疑わしいが石綿を含有しているかどうか判定できない場合「要判定」と記入。⑥措置の方法:措置済みの場合その方法 ⑩備考:施設の建設もしくは補修年月を記入 ※未措置の場所の点検結果を備考欄に記入する											

①~⑩は含有量の測定場所  
①~⑦は環境測定の場合

## 1. 調査結果

## 豊中市伊丹市クリーンランド各施設の

## 吹付け材石綿含有率調査結果

検体採取日：平成17年9月8日

調査箇所	分析結果
焼却処理施設 プラットホーム詰所	不検出
焼却処理施設 東側 FDF室	石綿（クリソタイル）5%を含有
焼却処理施設 2階 空調機室	石綿（クリソタイル）12%を含有
焼却処理施設 2階 ロビー	不検出
焼却処理施設 2階 炉棟東側	不検出
焼却処理施設 IDF室	不検出
焼却処理施設 3階 CO2ボンベ庫	不検出
焼却処理施設 公用車 車庫	不検出
粗大ごみ処理施設 階段室	不検出
余熱利用施設 北側エレベーター機械室	不検出

豊中市伊丹市クリーンランド  
アスベストに係る室内環境測定結果

実施日：平成17年9月20日

測定場所	測定結果	単位
ごみ焼却施設 プラットホーム詰所	0.7	本/L
” 公用車駐車場	<0.6	本/L
” 2階 ロビー	0.6	本/L
” 3階 東側FDF室	2.1	本/L
” IDF室	2.0	本/L
粗大ごみ処理施設 階段室(B1~3階)	3.6	本/L
余熱利用施設 4階空調機械室	1.0	本/L

測定方法：「石綿に係る特定粉じんの濃度の測定法」(平成元年環境庁告示第93号)に準拠  
(大気汚染防止法に規定するアスベストを扱う工場等の敷地境界基準の測定法)

備考：基準値は10本/L

- この結果から、これらの場所に立ち入る場合、中央安全衛生委員会の通知の2の(3)ロックウール等、石綿が含まれている可能性のある吹付け材がむきだしの状態(飛散しやすい状態)となっている場所(機械室等)に立ち入る場合に該当するか問い合わせ中です。
- 「アスベスト含有家庭用品」が発表されたこと等をうけ、アスベストの飛散が考えられる場所の空気測定を実施予定しています。

豊中市伊丹市クリーンランド各施設  
室内空気環境測定調査箇所及び採取時間

1.	ごみ焼却施設	プラットホーム入口付近	11月28日	13:30~
2.	"	プラットホーム中央付近	11月28日	13:30~
3.	"	プラットホーム出口付近	11月28日	13:30~
4.	"	ごみ投入ホッパ付近	11月28日	13:30~
5.	"	破砕機室	11月28日	16:00~
6.	"	炉棟3階ホッパ下部	11月28日	16:00~
7.	"	炉前(クリンカ落し時)	11月28日	13:00~
8.	"	屋上ファン出口付近	11月28日	16:00~
9.	"	クレーン室	11月28日	16:00~
10.	"	中央制御室	11月28日	10:00~
11.	"	管理棟保全係事務所	11月28日	10:00~
12.	"	灰ピット西側	11月28日	10:00~
13.	"	灰ピット中央	11月28日	10:00~
14.	"	灰ピット東側	11月28日	10:00~
15.	粗大ごみ処理施設	プラットホーム入口付近	11月30日	13:00~
16.	"	プラットホーム(エプロンフィーダ付近)	11月30日	13:00~
17.	"	プラットホーム出口付近	11月30日	13:00~
18.	"	搬出室	11月30日	13:00~
19.	"	4階No.1磁選機付近	11月30日	13:00~
20.	"	2階選別室	12月1日	13:00~
21.	"	不適物貯留ヤード	11月29日	13:00~
22.	"	不適物除去室	12月1日	13:00~
23.	"	2階減容器室	12月1日	13:00~
24.	"	選別物ストックヤード	11月29日	13:00~
25.	"	中央操作室	12月1日	13:00~
26.	"	階段室(ドアー開)	11月29日	13:00~
27.	"	階段室(ドアー閉)	11月29日	10:00~
28.	発泡減容器室	室内北東角	11月29日	9:00~
29.	"	入口南側	11月29日	9:00~
30.	その他プラスチックヤード	減溶ライン西側南	11月29日	13:00~
31.	"	減溶ライン西側北	11月29日	13:00~
32.	ペットボトル	減容機付近	11月29日	10:00~
33.	余熱利用施設	No.1エレベーター1階乗降口	12月1日	13:00~